

# アメリカ労働運動の新潮流と サンダース現象 —最低賃金 15 ドル闘争を中心に—

基調報告：伊藤 大一 氏

アメリカの最低賃金 15 ドルを  
求める運動は、大きな広がり  
と成果をあげています。

昨年アメリカに滞在し、  
実際に運動に参加されてきた  
伊藤氏から、現地の実態や、  
生活状況、運動の取り組み方  
などを報告して頂きます。



<http://laborcoalition.org/fight-for-15-comes-to-gainesville/>

## ●【現場からの報告】「静岡県における最低賃金運動」

報告者：青池則男氏（静岡県評パート・臨時労組連絡会 事務局長）

・日時：4月8日（土）

午後1時30分～4時40分

・場所：あざれあ 5階502会議室

（静岡県男女共同参画センター）

静岡市駿河区馬淵1丁目17-1 TEL 054-255-8440

（静岡駅北口から西へ徒歩10分）

・会費：無料

主催 静岡県労働研究所

伊藤大一氏  
プロフィール  
1975年 山梨県生まれ  
2008年 大阪経済大学経済学部  
2011年 大阪経済大学経済学部  
准教授 専任講師

※連絡先 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 セキスイハイムビルディング 7F（静岡県評内）  
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973  
E-mail: [roudouadv@wave.wbs.ne.jp](mailto:roudouadv@wave.wbs.ne.jp) HP <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>